

事業者の皆様へ

台風に向けて行っていただきたい 5つのポイント

1. 店舗の看板や、事業所・工場の部材・工具等、
風で飛ばされる物がないか点検し、台風
接近前に建物内に収納してください。



2. ハザードマップを確認し、事務所の想定
浸水域や、避難経路を確認してください。

3. 豪雨や高潮、内水氾濫等による浸水に備え、
2階以上（もしくは可能な限り高い位置）へ
の機械装置やパソコンやサーバー、その他
事業継続に必要な不可欠な物の移動。

4. 台風接近の前に、従業員への連絡体制を構築
し、必要に応じて出勤の要否の検討を行ってください。

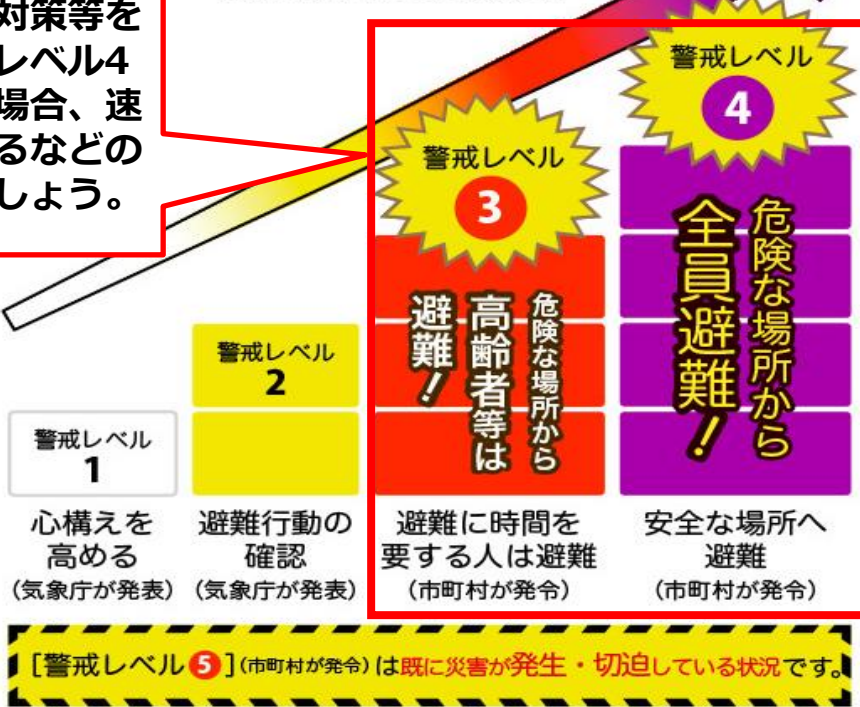
5. 最新の気象情報、自治体の防災情報を入手し、
早めの対策を！

※裏面記載の各サイトを確認いただくなど、最新の気象情報の入手を心がけてください。

【警戒レベル4で全員避難】

災害発生の危険度

早めに表面の対策等を実施し、警戒レベル4が発令された場合、速やかに避難するなどの対応をとりましょう。



(政府広報より)

中小企業の皆様へ 台風が来る前に早めに対策を！(関東経済産業局より)

近年、大規模な台風に伴う大雨、洪水等が発生しており、多くの事業者が被災しています。台風が来る前に少し事前対策を行うだけで防げる被害は多くあります。台風に備え、生命の確保を最重要としつつも、可能な範囲で表面の5つのポイントを参照いただき対策を実施してください。

【気象情報を確認できる主なサイト】

※パソコンでご覧の方はURLをクリック、FAXでご覧の方はQRコードを携帯電話等で読み取り下さい

①川の水位に関する情報(国土交通省HP) : <https://www.river.go.jp/index>

②発表中の防災情報や今後の台風の進路情報(気象庁) :

https://www.jma.go.jp/bosai/#pattern=default&area_type=japan&area_code=010000

③ハザードマップを確認できるサイト(国土交通省) :

<https://disaportal.gsi.go.jp/maps/?ll=35.913384,139.946423&z=12&base=pale&vs=c1j0l0u0t0h0z0>



【①川の水位に関する情報】



【②発表中の防災情報や今後の台風の進路情報】



【③ハザードマップを確認】

【もし被災された際には…】

- ・可能な範囲で速やかに地域の商工会 or 商工会議所に被害状況をご連絡ください(FAX、電話可)。
- ・被害状況を写真などで残しておきましょう(損害保険金の受取等のために必要です)。